

# 國學院大學學術情報リポジトリ

## 第117巻総目録

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2023-02-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://k-rain.repo.nii.ac.jp/records/245">https://k-rain.repo.nii.ac.jp/records/245</a>

## 第 117 卷総目録

〔分類索引〕

### 総記

#### 博物館

ジョージ・ブラウン・グードの博物館経営者としての業績

茂 木 香奈子 117-9

資生堂における文化支援の歴史とその意義 —資生堂ギャラリーを中心に—

種 井 丈 117-12

#### 哲学

日本哲学、こと始め

藤 野 寛 117-12

#### 東洋思想

蘇軾『書伝』における史事の引用について（特集 中国学の眺望）

青 木 洋 司 117-11

聖・賢の境界—皇侃『論語義疏』における顔回（特集 中国学の眺望）

今 井 裕 一 117-11

劉歆「世経」の示す歴史認識について（特集 中国学の眺望）

佐 川 蘭 子 117-11

道教の十王儀礼の展開 —黄籙齋と十方—（特集 中国学の眺望）

田 中 文 雄 117-11

『山海経』佚文考（特集 中国学の眺望）

松 田 稔 117-11

宋代訓蒙書と朱熹『小学』（特集 中国学の眺望）

松 野 敏 之 117-11

#### 西洋哲学

アリストテレスの医学的構想：実践知に基づいた医術の方法論

木 原 志 乃 117-6

#### 宗教

全形儀小考 —南宋期道教の黄籙齋から—（特集 中国学の眺望）

浅 野 春 二 117-11

ミエン・ヤオ族の還家願儀礼で読誦詠唱される

『大歌書』の異本対照の試み（特集 中国学の眺望） 廣 田 律 子 117-11

#### 仏教

道教の十王儀礼の展開 —黄籙齋と十方—（特集 中国学の眺望）

田 中 文 雄 117-11

## 歴史

### 日本史

[古代]

八・九世紀における国府運営の特質—「便郡」の検討から—

柳 田 甫 117-7

寺院造営技術からみた白鳳

青 木 敬 117-12

[中古]

安倍頼時追討の真相 ——永承六年～天喜五年の状況復元——

野 中 哲 照 117-7

[中世]

『陸奥話記』の高階経重問題

野 中 哲 照 117-2

宇喜多氏分限帳編成の意図—秀家の新権力基盤の形成—

寺 尾 克 成 117-4

上杉家の上洛・「清華成」と儀礼認識—「清華成」の認知度—

矢 部 健 太 郎 117-9

[近世]

江戸時代後期における雅楽器への価値の付加に関する一考察

—紀州徳川家・井伊家コレクションの笙を中心に— (学生懸賞論文)

田 中 章 博 117-7

幕末武蔵総社六所宮神主家の政治情報収集

太 田 和 子 117-8

佐賀県立図書館蓮池文庫蔵書籍目録の基礎的考察 (特集 中国学の眺望)

高 山 節 也 117-11

[近代以降]

旧徳川昭武庭園 (戸定邸庭園) の饗応機能

—大名華族家における江戸時代の継承—

小 寺 瑛 広 117-6

近代日本における「教育」概念の成立過程

—エデュケーションの系譜と「教+育」の系譜—

田 嶋 一 117-8

松田福松の足跡 三井甲之とその同志たちの一側面

横 川 翔 117-9

### アジア史・東洋史

後百済甄萱政権の対日外交

山 崎 雅 稔 117-3

清朝宮廷の西洋人画家とその作品について (特集 中国学の眺望)

王 凱 117-11

漢文文献のモンゴル語訳について —漢文文化の北方への伝播と展開—

(特集 中国学の眺望)

金 岡 秀 郎 117-11

## ヨーロッパ史・西洋史

家内使用人をめぐる言説——14-15世紀フィレンツェの事例——

濱野敦史 117-2

## 北アメリカ史

米軍のマンパワー政策とジェンダー

—「女性軍人に関する国防諮問委員会」の設立背景について

浅井理恵子 117-5

## 伝記

資生堂における文化支援の歴史とその意義—資生堂ギャラリーを中心に—

種井 丈 117-12

## 社会科学

「再現展示」に至る歴史及びその効果—民俗資料展示を中心として—

三代 綾 117-3

## 教育

アクティブ・ラーニングの行方

—「協同的学び」による初等中等教育と高等教育の接続—

齋藤智哉 117-2

近代日本における「教育」概念の成立過程

—エデュケーションの系譜と「教+育」の系譜

田嶋 一 117-8

フランスの学校図書館と情報活用教育・総合的横断学習

須永和之 117-10

高大一貫の漢文教育（特集 中国学の眺望）

渡辺正一 117-11

## 風俗習慣・民俗学・民族学

「再現展示」に至る歴史及びその効果—民俗資料展示を中心として—

三代 綾 117-3

神宮の子良の童女における装束の変遷—遷宮の記録を中心に—

（学生懸賞論文）

杉山武史 117-8

「コト念仏」・「コトの神送り」行事とその継承

—長野県飯田市上久堅越久保を中心に—

服部比呂美 117-10

中国近世の宗教文芸（特集 中国学の眺望）

小南一郎 117-11

舜子譚伝承考—継子いじめと聖人故事—（特集 中国学の眺望）

繁原 央 117-11

口承三国志の研究曹操伝説を例として（特集 中国学の眺望）

立石展大 117-11

ミエン・ヤオ族の還家願儀礼で読誦詠唱される

『大歌書』の異本対照の試み (特集 中国学の眺望) 廣 田 律 子 117-11

## 産業

### 園芸・農園

旧徳川昭武庭園 (戸定邸庭園) の饗応機能

—大名華族家における江戸時代の継承— 小 寺 瑛 広 117-6

## 芸術・美術

### 絵画・書道

仮名成立史上の西三条第跡出土土器墨書仮名の位置付け (学生懸賞論文)

中 山 陽 介 117-7

### 音楽・舞踏

林謙三と郭沫若—『隋唐燕楽調研究』誕生秘話— (特集 中国学の眺望)

山 寺 三 知 117-11

## 諸芸・娯楽

井上紅梅筆下の中国江南における語り物と芸人 (特集 中国学の眺望)

吉 川 良 和 117-11

## 言語

日本語学校における学術的文章作成の導入

—学習者はどのように専門性を高めようとするのか—

宇 佐 由 美 子 117-6

### 日本語

西洋人と日本漢字—部首引き漢英字典における検字法システム化の試み—

シュテファン・カイザー 117-1

マデの諸用法の相関関係

藪 崎 淳 子 117-4

日本語学校における学術的文章作成の導入

—学習者はどのように専門性を高めようとするのか—

宇 佐 由 美 子 117-6

仮名成立史上の西三条第跡出土土器墨書仮名の位置付け (学生懸賞論文)

中 山 陽 介 117-7

中古和文の「命令形カシ」

富 岡 宏 太 117-8

- 連体修飾語を必須とする「さま」「心地」「けはひ」などと、  
その述語となる自動詞「す」とについて 中 村 幸 弘 117-9  
鎌倉時代における仮名文書の拗音表記 堀 川 宗一郎 117-10
- 中国語・その他の東洋の諸言語**  
内なるココロを表出する一段注の「習」を中心に— (特集 中国学の眺望)  
大 橋 由 美 117-11  
漢文文献のモンゴル語訳について—漢文文化の北方への伝播と展開—  
(特集 中国学の眺望) 金 岡 秀 郎 117-11

## 文学

### 日本文学

- 増幅される〈笑い〉—太宰治「貧の意地」と井原西鶴「大晦日はあはぬ算用」—  
安 西 晋 二 117-1  
『陸奥話記』の高階経重問題 野 中 哲 照 117-2  
柿本人麻呂歌集歌の間答歌三首—「赤駒」をめぐる恋の掛け合い歌—  
加 藤 千絵美 117-5  
坪内逍遙の小説にみられる夢の趣向—『妹と背かゞみ』を手がかりに—  
清 水 徹 117-6  
日本語学校における学術的文章作成の導入  
—学習者はどのように専門性を高めようとするのか—  
宇 佐 由美子 117-6  
安倍頼時追討の真相 ——永承六年～天喜五年の状況復元——  
野 中 哲 照 117-7  
太宰治「ろまん燈籠」論—接続される〈暗〉 吉 岡 真 緒 117-7

### 詩歌

#### [古代]

- 文武天皇「御製歌」存疑—文武朝の精神史一斑— 土 佐 秀 里 117-4  
柿本人麻呂歌集歌の間答歌三首—「赤駒」をめぐる恋の掛け合い歌—  
加 藤 千絵美 117-5

#### [近代以降]

- 明治期の川柳と都々逸—『團圓珍聞』の投書を中心に— (学生懸賞論文)  
内 野 真 緒 117-8

### 小説・物語

#### [中古]

- 『狭衣物語』における源氏の宮思慕の表現——「富士の煙」と竹取引用——  
太 田 美知子 117-8

- 連体修飾語を必須とする「さま」「心地」「けはひ」などと、  
その述語となる自動詞「す」とについて 中村幸弘 117-9  
『源氏物語』空蟬の出自—桐壺帝への入内の可能性を始発として—  
春日美穂 117-10

[中世]

- 延慶本『平家物語』北国合戦記事の形成に関する一考察  
大谷貞徳 117-3

[近代以降]

増幅される〈笑い〉

- 太宰治「貧の意地」と井原西鶴「大晦日はあはぬ算用」——  
安西晋二 117-1  
太宰治「ろまん燈籠」論—接続される〈暗〉 吉岡真緒 117-7  
折口信夫「争臣を」について 高橋直治 117-12

**作品集**

[近世]

- 『おくのほそ道鈔』と漢詩文（特集 中国学の眺望） 塚越義幸 117-11

[近代以降]

**漢詩文・日本漢文学**

[古代]

- 文武天皇「御製歌」存疑—文武朝の精神史一斑— 土佐秀里 117-4  
『湘夢詩草』頼山陽批語之述評（特集 中国学の眺望） 呉鴻春 117-11  
菅原道真「喜雨詩」と『漢書』（特集 中国学の眺望） 波戸岡旭 117-11

[中古]

- 白居易の用語「新蟬」について（特集 中国学の眺望） 谷本玲大 117-11

[近世]

- 佐賀県立図書館蓮池文庫蔵書籍目録の基礎的考察（特集 中国学の眺望）  
高山節也 117-11

橘曙覧の和歌と漢詩文との関係について

- 詩経、漢書、韓非子、李白、杜甫、韓愈、白居易の詩文を  
踏まえるとされる短歌十八首を中心として—（特集 中国学の眺望）  
前川幸雄 117-11

**中国文学・その他の東洋文学**

- 「鶯鶯伝」における作者の自照性について（特集 中国学の眺望）  
赤井益久 117-11  
嵇康「釈私論」の文学的考察（特集 中国学の眺望） 大上正美 117-11  
文学の動機（特集 中国学の眺望） 川合康三 117-11  
中国近世の宗教文芸（特集 中国学の眺望） 小南一郎 117-11

劉歆「世経」の示す歴史認識について（特集 中国学の眺望）	佐川 蘭 子	117-11
舜子譚伝承考 一継子いじめと聖人故事—（特集 中国学の眺望）	繁原 央	117-11
張恵言の『七十家賦鈔』について（特集 中国学の眺望）	鈴木 崇 義	117-11
口承三国志の研究曹操伝説を例として（特集 中国学の眺望）	立石 展 大	117-11
白居易の用語「新蟬」について（特集 中国学の眺望）	谷本 玲 大	117-11
『山海経』佚文考（特集 中国学の眺望）	松田 稔	117-11
後漢・臧洪の絶交書について（特集 中国学の眺望）	宮内 克 浩	117-11
林謙三と郭沫若—『隋唐燕楽調研究』誕生秘話—（特集 中国学の眺望）	山寺 三 知	117-11
高大一貫の漢文教育（特集 中国学の眺望）	渡辺 正 一	117-11

## 研究ノート

日本語教科書および日本語能力試験公式問題集におけるオノマトペ	岡谷 英 夫	117-10
--------------------------------	--------	--------

## 資料紹介

東大寺龍蔵院橋本家文庫について	有 働 智 奨	117-1
東大寺龍蔵院橋本家文庫について	上 島 亮 平	117-1
東大寺龍蔵院橋本家文庫について	小 林 大 峰	117-1
東大寺龍蔵院橋本家文庫について	松 田 采 菜	117-1
東大寺龍蔵院橋本家文庫について	富田谷 桃 子	117-1
東大寺龍蔵院橋本家文庫について	矢 森 一 博	117-1
新出資料 本居宣長直筆判詞 歌合四種 について		
一國學院大學図書館所蔵 武田祐吉旧蔵書の『林崎社中歌合』の翻刻と解題—	中 澤 伸 弘	117-5

## 書評

松本博明著『折口信夫の生成』	保 坂 達 雄	117-1
小手川正二郎著『甦るレヴィナス——『全体性と無限』読解』	平 石 晃 樹	117-3

坂口正彦著『近現代日本の村と政策 長野県下伊那地方 1910～60年代』	高柳友彦	117-4
森野正弘著『源氏物語の音楽と時間』	上原作和	117-6
塚田穂高著『宗教と政治の転軸点—保守合同と政教一致の宗教社会学—』	高橋典史	117-6
加瀬直弥著『平安時代の神社と神職』	早川万年	117-8
笹生衛著『神と死者の考古学 古代のまつりと信仰』	時枝務	117-9
石野弥栄著『中世河野氏権力の形成と展開』	須藤茂樹	117-10

## 紹介

青木周平著『青木周平著作集 上巻 古事記の文学研究』	神田典城	117-3
小田勝著『実例詳解古典文法総覧』	小柳智一	117-5
松尾葦江編『文化現象としての源平盛衰記』	小島孝之	117-7
近津三志著『西行 —いのちなりけり—』	豊島秀範	117-8
野村敬子・霧林宏道編集『間中一代さんの栃木語り』	飯倉義之	117-9
青木豊・鷹野光行編『地域を活かす遺跡と博物館 遺跡博物館のいま』	新田栄治	117-10
青木周平著『青木周平著作集 中巻『古代の歌と散文の研究』』	近藤信義	117-12

## 談話室

白居易の遺跡を訪ねて	波戸岡 旭	117-1
恐縮するもほどほどに	大久保 一男	117-2
祭式の伝統を守ること	小野 和伸	117-3
博物館に思うこと	中島 金太郎	117-4
32歳のモーツァルト	磯山 雅	117-5
ジャパンデーたまごプロジェクト	千葉 保	117-6
サロン文化への郷愁	岩瀬 由佳	117-7
宗教儀礼と社会儀礼	ハイヴンズ・ノルマン	117-8
ブラジル日系人研究	渡邊 欣雄	117-9
『天国と地獄』	村山 雅人	117-10
駆け抜けた33年	上山 和雄	117-12

## 座談会

- 心・魂・精神—心の科学の時代に哲学は心について何を言えるのか?—  
(司会) 金 杉 武 司 117-2
- 心・魂・精神—心の科学の時代に哲学は心について何を言えるのか?—  
木 原 志 乃 117-2
- 心・魂・精神—心の科学の時代に哲学は心について何を言えるのか?—  
小手川 正二郎 117-2
- 心・魂・精神—心の科学の時代に哲学は心について何を言えるのか?—  
染 谷 昌 義 117-2
- 心・魂・精神—心の科学の時代に哲学は心について何を言えるのか?—  
西 村 洋 平 117-2
- 博物館学の今を語る 青 木 豊 117-12
- 博物館学の今を語る 金 山 喜 昭 117-12
- 博物館学の今を語る 鷹 野 光 行 117-12
- 博物館学の今を語る (司会) 芳 井 敬 郎 117-12

## 講演録

- 映画『異境の中の故郷』をめぐって 大 川 景 子 117-6
- 映画『異境の中の故郷』をめぐって 温 又 柔 117-6
- 映画『異境の中の故郷』をめぐって 笠 間 直穂子 117-6
- 映画『異境の中の故郷』をめぐって 管 啓次郎 117-6
- 映画『異境の中の故郷』をめぐって リービー 英雄 117-6

## インタビュー

- 道標① 岡 野 弘 彦 117-4
- 道標② 岡 野 弘 彦 117-6

## 〔執筆者索引〕

- 青木 敬 寺院造営技術からみた白鳳 117-12
- 青木 豊 博物館学の今を語る（座談会） 117-12
- 青木 洋司 蘇軾『書伝』における史事の引用について  
（特集 中国学の眺望） 117-11
- 赤井 益久 「鶯鶯伝」における作者の自照性について  
（特集 中国学の眺望） 117-11
- 浅井 理恵子 米軍のマンパワー政策とジェンダー  
—「女性軍人に関する国防諮問委員会」の設立背景について  
117-5
- 浅野 春二 全形儀小考 —南宋期道教の黄籙齋から—  
（特集 中国学の眺望） 117-11
- 安西 晋二 増幅される〈笑い〉  
—太宰治「貧の意地」と井原西鶴「大晦日はあはぬ算用」—  
117-1
- 飯倉 義之 野村敬子・霧林宏道編著「間中一代さんの栃木語り」（紹介）  
117-9
- 磯山 雅 32歳のモーツァルト（談話室） 117-5
- 今井 裕一 聖・賢の境界—皇侃『論語義疏』における顔回—  
（特集 中国学の眺望） 117-11
- 岩瀬 由佳 サロン文化への郷愁（談話室） 117-7
- 上島 亮平 東大寺龍蔵院橋本家文庫について（資料紹介） 117-1
- 上原 作和 森野正弘著『源氏物語の音楽と時間』（書評） 117-6
- 上山 和雄 駆け抜けた33年（談話室） 117-12
- 宇佐 由美子 日本語学校における学術的文章作成の導入  
—学習者はどのように専門性を高めようとするのか—  
117-6
- 内野 真緒 明治期の川柳と都々逸  
—『團圓珍聞』の投書を中心に—（学生懸賞論文） 117-8
- 有働 智 葵 東大寺龍蔵院橋本家文庫について（資料紹介） 117-1
- 王 凱 清朝宮廷の西洋人画家とその作品について  
（特集 中国学の眺望） 117-11
- 大上 正美 嵯康「釈私論」の文学的考察（特集 中国学の眺望） 117-11
- 大川 景子 映画『異境の中の故郷』をめぐって（講演録） 117-6
- 大久保 一男 恐縮するものほどに（談話室） 117-2
- 太田 和子 幕末武蔵総社六所宮神主家の政治情報収集 117-8

太田 美知子	『狭衣物語』における源氏の宮思慕の表現 ——「富士の煙」と竹取引用——	117-8
大橋 由美	内なるココロを表出する —段注の「詔」を中心に— (特集 中国学の眺望)	117-11
大谷 貞徳	延慶本『平家物語』北国合戦記事の形成に関する一考察	117-3
岡野 弘彦	道標① (インタビュー)	117-4
岡野 弘彦	道標② (インタビュー)	117-6
岡谷 英夫	日本語教科書および日本語能力試験公式問題集における オノマトペ (研究ノート)	117-10
小野 和伸	祭式の伝統を守ること (談話室)	117-3
温 又柔	映画『異境の中の故郷』をめぐる (講演録)	117-6
笠間 直穂子	映画『異境の中の故郷』をめぐる (講演録)	117-6
春日 美穂	『源氏物語』空蟬の出自 —桐壺帝への入内の可能性を始発として—	117-10
加藤 千絵美	柿本人麻呂歌集歌の問答歌三首 —「赤駒」をめぐる恋の掛け合い歌—	117-5
金岡 秀郎	漢文文献のモンゴル語訳について —漢文文化の北方への伝播と展開— (特集 中国学の眺望)	117-11
金杉 武司	心・魂・精神 —心の科学の時代に哲学は心について何を言えるのか?— (座談会)	117-2
金山 喜昭	博物館学の今を語る (座談会)	117-12
川合 康三	文学の動機 (特集 中国学の眺望)	117-11
神田 典城	青木周平著『青木周平著作集 上巻 古事記の文学研究』 (紹介)	117-3
吉川 良和	井上紅梅筆下の中国江南における語り物と芸人 (特集 中国学の眺望)	117-11
木原 志乃	心・魂・精神 —心の科学の時代に哲学は心について何を言えるのか?— (座談会)	117-2
木原 志乃	アリストテレスの医学的構想：実践知に基づいた医術の方法論	117-6
呉 鴻春	『湘夢詩草』頼山陽批語之述評 (特集 中国学の眺望)	117-11
小島 孝之	松尾葦江編『文化現象としての源平盛衰記』 (紹介)	117-7

小手川 正二郎	心・魂・精神 —心の科学の時代に哲学は心について何を言えるのか?— (座談会)	117-2
小 寺 瑛 広	旧徳川昭武庭園(戸定邸庭園)の饗応機能 —大名華族家における江戸時代の継承—	117-6
小 林 大 峰	東大寺龍蔵院橋本家文庫について(資料紹介)	117-1
小 南 一 郎	中国近世の宗教文芸(特集 中国学の眺望)	117-11
小 柳 智 一	小田勝著『実例詳解古典文法総覧』(紹介)	117-5
近 藤 信 義	青木周平著『青木周平著作集 中巻『古代の歌と散文の研究』』 (紹介)	117-12
齋 藤 智 哉	アクティブ・ラーニングの行方 —「協同的学び」による初等中等教育と高等教育の接続—	117-2
佐 川 繭 子	劉歆「世経」の示す歴史認識について(特集 中国学の眺望)	117-11
繁 原 央	舜子譚伝承考 —継子いじめと聖人故事— (特集 中国学の眺望)	117-11
清 水 徹	坪内逍遙の小説にみられる夢の趣向 —『妹と背かゞみ』を手がかりに—	117-6
シュテファン・カイザー	西洋人と日本漢字 —部首引き漢英字典における檢字法システム化の試み—	117-1
管 啓次郎	映画『異境の中の故郷』をめぐって(講演録)	117-6
杉 山 武 史	神宮の子良の童女における装束の変遷—遷宮の記録を中心に— (学生懸賞論文)	117-8
鈴 木 崇 義	張惠言の『七十家賦鈔』について(特集 中国学の眺望)	117-11
須 藤 茂 樹	石野弥栄著『中世河野氏権力の形成と展開』(書評)	117-10
須 永 和 之	フランスの学校図書館と情報活用教育・総合的横断学習	117-10
染 谷 昌 義	心・魂・精神 —心の科学の時代に哲学は心について何を言えるのか?— (座談会)	117-2
鷹 野 光 行	博物館学の今を語る(座談会)	117-12
高 橋 直 治	折口信夫「争臣を」について	117-12
高 橋 典 史	塚田穂高著『宗教と政治の転軸点 —保守合同と政教一致の宗教社会学—』(書評)	117-6

- 高柳友彦 坂口正彦著『近現代日本の村と政策 長野県下伊那地方  
1910～60年代』（書評） 117-4
- 高山節也 佐賀県立図書館蓮池文庫蔵書籍目録の基礎的考察  
（特集 中国学の眺望） 117-11
- 田嶋一 近代日本における「教育」概念の成立過程  
—エデュケーションの系譜と「教+育」の系譜 117-8
- 立石展大 口承三国志の研究曹操伝説を例として（特集 中国学の眺望）  
117-11
- 田中章博 江戸時代後期における雅楽器への価値の付加に関する一考察  
—紀州徳川家・井伊家コレクションの笙を中心に—  
（学生懸賞論文） 117-7
- 田中文雄 道教の十王儀礼の展開—黄籙齋と十方—  
（特集 中国学の眺望） 117-11
- 谷本玲大 白居易の用語「新蟬」について（特集 中国学の眺望） 117-11
- 種井丈 資生堂における文化支援の歴史とその意義  
—資生堂ギャラリーを中心に— 117-12
- 千葉保 ジャパンデーたまごプロジェクト（談話室） 117-6
- 塚越義幸 『おくのほそ道鈔』と漢詩文（特集 中国学の眺望） 117-11
- 寺尾克成 宇喜多氏分限帳編成の意図—秀家の新権力基盤の形成—  
117-4
- 時枝務 笹生衛著「神と死者の考古学 古代のまつりと信仰」（書評）  
117-9
- 土佐秀里 文武天皇「御製歌」存疑—文武朝の精神史一斑— 117-4
- 富岡宏太 中古和文の「命令形カシ」 117-8
- 富田谷桃子 東大寺龍蔵院橋本家文庫について（資料紹介） 117-1
- 豊島秀範 近津三志著「西行—いのちなりけり—」（紹介） 117-8
- 中澤伸弘 新出資料 本居宣長直筆判詞 歌合四種 について  
—國學院大學図書館所蔵 武田祐吉旧蔵書の『林崎社中歌合』  
の翻刻と解題—（資料紹介） 117-5
- 中島金太郎 博物館に思うこと（談話室） 117-4
- 中村幸弘 連体修飾語を必須とする「さま」「心地」「けはひ」などと、  
その述語となる自動詞「す」とについて 117-9
- 中山陽介 仮名成立史上の西三条第跡出土土器墨書仮名の位置付け  
（学生懸賞論文） 117-7
- 西村洋平 心・魂・精神  
—心の科学の時代に哲学は心について何を言えるのか？—  
（座談会） 117-2

新 田 栄 治	青木豊・鷹野光行編 『地域を活かす遺跡と博物館 遺跡博物館のいま』（紹介）	117-10
野 中 哲 照	『陸奥話記』の高階経重問題	117-2
野 中 哲 照	安倍頼時追討の真相 ——永承六年～天喜五年の状況復元——	117-7
服 部 比呂美	「コト念仏」・「コトの神送り」行事とその継承 ——長野県飯田市上久堅越久保を中心に——	117-10
波戸岡 旭	白居易の遺跡を訪ねて（談話室）	117-1
波戸岡 旭	菅原道真「喜雨詩」と『漢書』（特集 中国学の眺望）	117-11
濱 野 敦 史	家内使用人をめぐる言説 ——14-15世紀フィレンツェの事例——	117-2
早 川 万 年	加瀬直弥著『平安時代の神社と神職』（書評）	117-8
平 石 晃 樹	小手川正二郎著『甦るレヴィナス—『全体性と無限』読解』（書評）	117-3
廣 田 律 子	ミエン・ヤオ族の還家願儀礼で読誦詠唱される 『大歌書』の異本対照の試み（特集 中国学の眺望）	117-11
藤 野 寛	日本哲学、こと始め	117-12
ハイヴンズ・ノルマン	宗教儀礼と社会儀礼（談話室）	117-8
保 坂 達 雄	松本博明著『折口信夫の生成』（書評）	117-1
堀 川 宗一郎	鎌倉時代における仮名文書の拗音表記	117-10
前 川 幸 雄	橘曙覧の和歌と漢詩文との関係について ——詩経、漢書、韓非子、李白、杜甫、韓愈、白居易の詩文を踏まえるとされる短歌十八首を中心として—— （特集 中国学の眺望）	117-11
松 田 采 菜	東大寺龍藏院橋本家文庫について（資料紹介）	117-1
松 田 稔	『山海経』佚文考（特集 中国学の眺望）	117-11
松 野 敏 之	宋代訓蒙書と朱熹『小学』（特集 中国学の眺望）	117-11
三 代 綾	「再現展示」に至る歴史及びその効果 ——民俗資料展示を中心として——	117-3
宮 内 克 浩	後漢・臧洪の絶交書について（特集 中国学の眺望）	117-11
村 山 雅 人	『天国と地獄』（談話室）	117-10
茂 木 香奈子	ジョージ・ブラウン・グードの博物館経営者としての業績	117-9
柳 田 甫	八・九世紀における国府運営の特質—「便郡」の検討から—	117-7
藪 崎 淳 子	マデの諸用法の相関関係	117-4

矢 部 健太郎	上杉家の上洛・「清華成」と儀礼認識—「清華成」の認知度—	117-9
山 崎 雅 稔	後百濟甄萱政權の対日外交	117-3
山 寺 三 知	林謙三と郭沫若—『隋唐燕楽調研究』誕生秘話— (特集 中国学の眺望)	117-11
矢 森 一 博	東大寺龍藏院橋本文庫について (資料紹介)	117-1
横 川 翔	松田福松の足跡 三井甲之とその同志たちの一側面	117-9
芳 井 敬 郎	博物館学の今を語る (座談会)	117-12
吉 岡 真 緒	太宰治「ろまん燈籠」論—接続される〈暗〉	117-7
リービー 英雄	映画『異境の中の故郷』をめぐって (講演録)	117-6
渡 邊 欣 雄	ブラジル日系人研究 (談話室)	117-9
渡 辺 正 一	高大一貫の漢文教育 (特集 中国学の眺望)	117-11